

平成 27年度三重県里親普及啓発事業  
里親説明会

様々な事情で家庭での養育が困難な子どもを、自分の家庭に迎え入れ養育する里親制度は、子どもの育ちを保障する重要な役割を持ちます。地域の方々の里親に対する理解が深まり、新たに里親になる方が増えることで、少しでも子どもが豊かに育つ地域社会になればと考えます。

「里親説明会」を開催しますので、ぜひお越しください。どの地域でも参加可能です。

開催地域	日時	会場
南勢地域 鳥羽市	H27 7月12日(日) 13:30~16:00	鳥羽市保健福祉センター ひだまりホール
北勢地域 四日市市	9月12日(土) 16:00~18:30	三重北勢健康増進センター (ヘルスプラザ) 研修室
紀北地域 紀北町	11月29日(日) 13:00~15:30	紀北町役場 海山公民館
中勢地域 松阪市	12月6日(日) 10:00~12:30	松阪市産業振興センター 3階研修ホール
伊賀地域 伊賀市	H28 2月21日(日) 13:30~16:00	三重県伊賀庁舎 3階中会議室

◆内容：里親制度について  
里親を経験してみたい  
質疑応答  
個別相談(希望者)



◆主催：三重県

◆受託団体：(特) 三重県子どもNPOサポートセンター

●チャイルドラインMIE

(きいてほしいな・・・)

子どもの心を受け止める

18歳までの子ども専用電話

0120-99-7777

毎週 月曜日～土曜日

午後4:00～午後9:00

●こどもほっとダイヤル

(助けて!が言える)

子どもだけが相談できる

18歳未満の子どものための相談電話

0800-200-2555

毎日 午後1:00～午後9:00

(12月29日～1月3日はお休み)



子どもの権利と社会的子育て Vol.2

里親普及啓発事業に取り組んで3年目になります。最初は里親とは何?というところからのスタートでした。私は、養子縁組みをして子どもを育てている人が里親だと思っていました。しかし、里親にも種類があり、親から子どもを預かり育て、またいつか子どもは親の元に戻るという養育里親が、今必要とされているということも事業に取り組んでから知ったことです。実際に里親をされている方のお話を聞くと、大変な事もたくさんありますが、みなさんそれを吹き飛ばすほどの笑顔で、その子どもと関わった喜びを話されます。血がながっていなくても、関係を作ろうとすれば親子になっていくんだと感じました。今年度は里親シンポジウムが10月に、里親説明会が12月にあります。里親のことを知っていただく機会になればと思います。ぜひご参加ください。

K O D O M O 21

Autumn NO.191

2015年10月1日

発行元：特定非営利活動法人  
松阪子どもNPOセンター

子どもたちがのびやかで豊かな「子ども時代」を過ごすために

『劇場体験わくわくツアー』と「ロミオとジュリエット」

質の高い芸術体験を提供しようと毎年取り組んでいる、子どものためのシェイクスピアが終わりました。8月12日(水)三重県総合文化センター中ホールにて行われた『劇場体験わくわくツアー』に、松阪子どもNPOセンターからは小学4年生の女の子と小学2年生の男の子の姉弟が参加しました。舞台上でピアノを触らせてもらい、楽器の音の響き方を学んだり、グループに分かれて国語の教科書で学んだ「くらぐも」の朗読をしたりしました。『舞台の床が回る仕掛けを見せてもらったのが面白かった。』と感想を話してくれました。

8月21日(金)同じ中ホールで、子どものためのシェイクスピア『ロミオとジュリエット』の演劇が行われました。ロビー企画では、県内の各団体のお店が地域の特産品を売ったり、衣装を着て変身するコーナーがあったりと、お祭りのようにとても賑わっていました。当センターも、万華鏡作りの体験コーナーや手作りパンやミニバラなどの販売を行いました。演劇にもたくさんの子ども達が参加をし、面白い場面では子ども達の笑い声で会場が包み込まれ、真剣な場面では見入っている子ども達の姿がありました。演劇を観終えた子どもたちからは、『黒いコートを着た人が何役もしたり、人形がでてくるところが面白かった。』『あのセリフ全部覚えたんやよな～。すごいな～。』などの感想が出されました。遊び心満載の演出



に大人も子どもも楽しい時間を共有することができ、夏休みの素敵な思い出となりました。

来年の作品は『オセロ』です。8月6日(土)に企画をしています。お楽しみに!!



●この会に賛同し、会を支えてくださる個人・団体の方を募集しています●

個人正会員・参加会員：年 8,400円 賛助団体会員：年 1口 10,000円 支援会員：年 1口 3,000円  
※入会金：300円

8月末会員数 正会員：28名 参加会員：6名 支援会員：89名 賛助団体会員：25団体

【賛助団体会員】	医療法人 桜木記念病院	東海印刷株式会社	松阪市健康体連連絡協議会
医療法人 イワサ小児科	ささおこどもクリニック	東海シール株式会社	まんのう整形外科
うれしの 太田クリニック	株式会社 ジェントリー	ナガフジ産業有限会社(3口)	医療法人 南産婦人科
大久保クリニック	上瀬クリニック	はせがわこどもクリニック	医療法人 社団 鷺尾小児科
おおたクリニック	医療法人 たるみ内科胃腸科	健康体操 ひまわり会	他一団体
岡田パッケージ株式会社	医療法人 地主矯正歯科クリニック	株式会社 富士土地	
医療法人 河合産婦人科	鎮守の森を夢見る会・その二	株式会社 フレンズ ミスタードーナツ・松燈庵	

特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター

〒515-0084 松阪市日野町788 カリヨンプラザ1F (開所日・時間 月～金 10:00～17:00)  
TEL 0598-20-8344 FAX 0598-20-8345 ホームページ <http://www.mknpj.jp/> eメール [info@mknpj.jp](mailto:info@mknpj.jp)

第6回 岡寺さんの観音市  
松阪子どもNPOセンターは 子どもフリーマーケットで参加します



子ども自身が、売るものを選んだり値札付けや商品の並べ方を工夫したりして、出店するフリーマーケットです。店長会議を開き、子どもが主体となって場所やルールを決めていきます。当日は、店長になってお客様とやり取りをします。

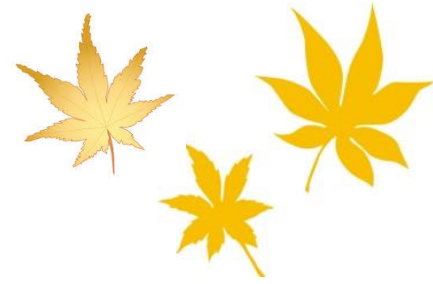
他にも、手作り品バザーや観音市限定和菓子の販売もあります。ぜひお越しください。

日時 10月18日(日) 10時～15時  
フリーマーケットは雨天決行です  
場所 岡寺山継松寺境内

【上記のお問い合わせ・お申し込み先】

特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター TEL 0598-20-8344 FAX 0598-20-8345  
くわしくはホームページで! → [松阪子どもNPOセンター](#) [検索](#)





# 里親とは… ～支え合う地域社会をめざして～



## 里親制度って？

親の病気や死別、その他さまざまな理由により、家庭で暮らすことができない子どもがいます。里親とは、このような子どもたちを、自分の家庭に迎え入れて養育する人のことをいいます。里親制度は、児童福祉法に基づいて、里親となることを希望する方に子どもの養育をお願いする制度です。



## 里親にはどんなタイプがあるの？

- 養育里親・・・一定期間子どもを預かり育てます。
- 専門里親・・・虐待経験や障害があり、専門的なケアが必要な子どもを預かり育てます。
- 養子縁組里親・・・養子縁組を前提として、子どもを預かり育てます。
- 親族里親・・・両親が死亡や行方不明などの事情がある子どもを3親等以内の親族が育てます。



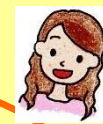
## 里親制度と養子縁組制度のちがいは？

- 里親制度・・・親の代わりに一時的に家庭内で子どもを預って養育する制度で、親権は生みの親にあります。
- 養子縁組制度・・・子の親権も育ての親に移譲され、戸籍の上でも子どもの「親」となります。



## 他に何かできることは？

里親登録をしなくてもできる支援があります。児童養護施設ごとに週末や夏休み、冬休みなどに、数日間家庭で子どもを預かる、ホームステイ事業を実施しています。



子どもたちは、家庭生活の中での何気ない会話や行動を積み重ね、人との関わりを経験しながら、培われた生活力を持って、社会に出ていきます。しかしその経験ができない子どもたちがたくさんいます。



里親制度は、子育てに重要な家庭環境を、一人でも多くの子どもたちに保障するための制度です。しかし、その制度への理解や担い手は充分とは言えない状況です。子どもの育ちを支援する里親や、里親家庭を正しく理解し温かく見守る地域の方々の輪がもっと広がっていくことが望めます。

## 里親シンポジウム ～「家族をつくる」～

日 時：平成27年10月3日（土） 13:30～16:30  
 場 所：三重県人権センター 多目的ホール  
 員 数：300人（先着順）  
 加 費：無料  
 内 容：  
 ・三重県の里親関連事業について  
 ・講演  
 「里親は、困っている子どもを応援するもうひとつの家族」  
 講師 フリーライター 村田和木さん  
 ・パネルディスカッション  
 パネリスト 里親、里親支援専門相談員等  
 コーディネーター 村田和木さん  
 主 催：三重県  
 実 施：(特) 三重県子どもNPOサポートセンター  
 お問い合わせ：(特) 松阪子どもNPOセンター  
 TEL 0598-20-8344 FAX 0598-20-8345

三重県内には保護者と一緒に暮らすことができない子どもたちが約500人います。地域（校区）に里親がいることで、転園・転校などすることなく、生活を続けることができます。“1中学校区1養育里親”を目指しています。

## 里親養育は“公的な”養育です！ 子どもの育ちを みんなで応援しましょう！！



※三重県・里親パンフレットより